

皆さん、こんにちは!

私にとっての2020年と言えば、コロナウイルスなので、皆さんは大変な年であると考えているかもしれませんが、今年はたくさん良いことを学んでいます。

今年の2月ごろコロナウイルスが広がってきたので、うちの子が保育園に行けなくなりました。ですから妻がアルバイトをできるように、うちの子の世話をしなければいけません。でも、前にうちの子の世話をしたことがないし、研究がまだ大変だし、とても心配していました。その時、2020年は何も出来ないかもしれないと考えていました。しかし、私は簡単に諦めず、その状態に適合しなければいけません。

まず子どもの世話として、妻が教えてくれて、日本人の子どもの世話の資料を読んだおかげで、一人でうちの子の二人に食事をやったり入浴させたりなどできるようになりました。また、子どもの世話をしながら、日本語で子どもについての知識を早めに学べました。ですから、今は保育士さんに相談できると思います。妻や保育士さんにうちの子の世話を褒められました。

研究については、夜に妻が子供を見ているうちに、学校で研究をしていました。それは大変ですが、研究に集中出来ます。また、子供が寝ている時間を生かして、チームで先生に相談しました。先生のサポートのおかげで、春の学期に専門の論文誌に論文を二つ投稿しました。それは前に出来ないと考えていましたので、とても嬉しかったです。

最後のいいことは日本語がどんどん良くなってきたことです。毎日日本語を勉強するようにしています。会話や聴解だけでなく読みや書きも復習しています。特に前に漢字を学ぶのがとても難しかったのに、最近面白くなりました。だから、まわりの人たちが言っていることが大体分かるようになってきました。研究室で、実験のやり方や日本語のメールの書き方などを仲間と話し合うことができました。

これらは今年私が学んだ良いことです。今年は私たちにコロナウイルスが悪影響を及ぼした年ですが、希望や努力があれば、したいことができるようになると思います。来年コロナウイルスがまだ大変かもしれないので、私たち一緒に頑張りましょう。

ご清聴ありがとうございました。